

令和5年第13回公安委員会会議録

日時	5月25日（木曜日）	自午後 1時30分 至午後 4時10分	場所	公安委員会室	
会議	公安委員	小野委員長 甲斐委員 吉田委員			
出席者	警察職員	本部長	警務部長	生活安全部長	刑事部長
		交通部長	警備部長	情報通信部長	首席監察官

第1 聴聞等についての決裁  
聴聞3件、意見の聴取15件についての決裁（運転免許課）

第2 定例会議

- 1 令和4年度における留置施設に対する実地監査の実施結果について  
首席監察官から、令和4年度に実施した留置施設に対する実地監査の実施状況及び監査結果について報告がなされた。

【委員からの質問等】

- 委員から、「隠匿しておいた薬を大量に摂取して自殺を図るということも考えられるが、薬の隠匿を防止するためにどのように取り組んでいるのか。」旨の質問があり、警察側から、「渡した薬を被留置者が実際に嚥下しているかどうかを確認するとともに、居室点検等において薬が隠匿されていないかを確認するなどしている。」旨の説明があった。
- 委員から、「外国人の処遇に関しては、どのように対応をしているのか。」旨の質問があり、警察側から、「処遇に関する説明を外国語で行っているほか、宗教面、食事面での配慮も行うなどしている。」旨の説明があった。
- 委員から、「留置管理業務は大変な業務であるが、担当する職員のワークライフバランスはどのようになっているのか。」旨の質問があり、警察側から、「計画的に休暇を取得させるなどしている。」旨の説明があった。

2 令和5年春の全国交通安全運動の実施結果について

(1) 交通事故等の状況

ア 交通事故発生状況（春の全国交通安全運動期間における発生状況）

- 熊本県内

区分	R1	R2	R3	R4	R5	前年対比		5年間の平均
						増減数	増減率(%)	
発生件数	113	89	82	89	88	-1	-1.1	92
死者数	1	1	0	0	1	+1	-	1
負傷者数	156	119	102	115	108	-7	-6.1	120

○ 全国

区分	R1	R2	R3	R4	R5	前年対比		5年間の平均
						増減数	増減率(%)	
発生件数	9,578	7,645	8,619	8,111	7,949	-162	-2.0	8,380
死者数	56	63	56	57	65	+8	+14.0	59
負傷者数	11,762	9,099	10,130	9,567	9,478	-89	-0.93	10,007

※ 上記運動の実施期間については、R1、R5は5月11日から20日まで、それ以外の年は4月6日から15日までに実施

イ 全国一斉「交通事故死ゼロを目指す日」の結果

○ 5月20日（土）実施

県内の死者数0人（全国の死者数6人）

(2) 広報啓発活動等の状況

ア 各所属の実施状況

県下全域でキャンペーンや街頭活動等を実施

イ 主な取組等



5 / 1 2

第40回交通安全県民大会



5 / 1 6

横断歩行者保護活動

【委員からの質問等】

- 委員から、「実施期間中の交通事故発生件数と負傷者数は前年より減少しており、取組の効果もあったのではないかと思います。県民にとって、交通安全の意識付けとなる運動なので、警察として、継続して行っていくことが重要ではないかと思う。」旨の意見があった。

第3 報告・決裁等

- 1 ストーカー規制法に基づく禁止命令等の実施状況についての報告（人身安全対策課）
- 2 令和5年度熊本県留置施設視察委員会委員の任命についての決裁（留置管理課）
- 3 令和5年第11回公安委員会会議録の決裁（公安委員会事務局）
- 4 苦情(R5.No.5)受理の報告（公安委員会事務局）
- 5 審査請求(R5.No.1)受理の報告（公安委員会事務局）